

令和8年度ベンチャー発掘育成事業業務委託仕様書

1 委託事業名

令和8年度ベンチャー発掘育成事業

2 業務の趣旨及び概要

県内インキュベーション施設（以下「BI」という。）間の連携促進を図るとともに、大学発ベンチャーの支援人材の派遣や、起業初期の資金調達を円滑に行えるよう機会提供することにより、ベンチャー企業等の成長を支援する。

なお、本事業に係る業務の内容は次のとおりとし、県、支援機関や岡山県企業と大学との共同研究センターと連携を図りながら実施するものとする。

(1) 資金調達支援事業

ア 事業目的

優れたビジネスプランを持つベンチャー企業や中小企業等と、将来性のある投資先を探す金融機関やベンチャーキャピタルなどの投資家を中心としたビジネスパートナーとのマッチングを行い、資金調達を支援する。

イ 事業内容

優れたビジネスプランを持つベンチャー企業や中小企業等と、将来性ある投資先を探す金融機関やベンチャーキャピタルなどの投資家とのマッチングを行う。事前にワークショップ等による研修及びベンチャー企業や中小企業の事業計画・プレゼンテーション等の個別支援を行って訴求力を高めるとともに事業計画のブラッシュアップを図る。また、マッチング後に金融機関や投資家による意見・評価に基づくフォローアップを実施し、企業の弱点克服、プレゼン能力向上及び再チャレンジ意欲の喚起を目指す。

ウ 留意点

- a 首都圏のベンチャーキャピタル等の投資家の参加者拡大に取り組むこと。
- b 事業実施に当たっては、県と緊密な連携をとり事前調整の上、実施すること。
- c 参加者を対象としたアンケート等の手法により事業実績を分析し評価を行うこと。

(2) 大学発ベンチャー等支援事業（BIコーディネーターの設置）

ア 事業目的

BI間の支援人材等の格差を緩和するため、総合的な支援のできる人材により、起業から間もない大学発ベンチャー企業等を支援する。

イ 事業内容

施設インキュベーションマネージャー（以下「IM」という。）の追加支援として入居企業等への総合的支援を行うとともに、IM不在のBIについては、IMに代わる支援人材として支援を行う。県内BIにおける支援については、年間104日（52週×2日）以上とし、またその人件費については1,040,000円以下（交通費を除く。）とする。併せて、県内BI入居企業間のマッチング等による大学発ベンチャーの支援を行う。

ウ 留意点

事業実施に当たっては、県内 BI の管理者等と調整の上、実施すること。

エ 県の事業検証が行えるよう、活動の実績等について四半期ごとに報告する。

(3) 県内インキュベーション施設連携事業（おかやまインキュベータ協議会の運営）

ア 事業目的

県内 BI の管理運営者等で構成する任意団体「おかやまインキュベータ協議会」（以下「OIA」という。事務局：岡山県産業労働部産業振興課）の事務局運営、連絡会議及びイベント等の開催を通じて、効果的な入居企業の育成支援等を図る。

イ 事業内容

事務局運営の補助

a 県が行う OIA 事務局の運営について実務上補助し、意見交換や相互の事業調整等を行う会議（総会 1 回、運営委員会 2 回）等を開催する。

b 創業支援施策の広報事業

ホームページ等を活用し、OIA 主催事業等の広報活動を行い、県民に情報を提供するとともに、各 BI への入居促進を図る。

c OIA 主催事業の実施支援

OIA が主催若しくは共催する創業相談会、ベンチャーミーティング等の各種事業の開催に当たって実務的な支援を行う。

ウ 留意点

事業実施に当たっては、県と事前調整の上、実施すること。

〈OIA 会員〉

岡山クリエイティブセンター、ビジネス・インキュベーター岡山、倉敷市くらしきベンチャーオフィス、倉敷市児島産業振興センターデザイナーズインキュベーション、岡山大インキュベータ、岡山リサーチパークインキュベーションセンター、真庭市地域産業振興センター、女性起業家支援 大人小町

3 業務に係る留意事項

- (1) 委託事業の実施に際して知り得た事実又は個人情報第三者に漏らしてはならない。
- (2) 業務実施に当たっては県の指示に従うこと。
- (3) 本事業における方針等の確認や情報交換等を行うための打ち合わせを、随時開催すること。なお、参加者は、本事業受託者、県の担当職員とする。
- (4) 委託契約締結後、本委託事業で取得した著作権については県に帰属するものとする。

4 実績報告書等の提出

受託者は、委託業務が終了したときは、令和 9 年 3 月 31 日までに県に実績報告書及び記録画像を 1 部提出する。